

## さんぶの森避難所運営委員会 第2回協議会 結果

### 1 概要

(1) 日時：令和6年11月30日（土）10：00～12：10

(2) 場所：さんぶの森中央会館2階 中研修室

(3) 参加者：区・自治会長 12名

自主防災組織 4名

防災士 4名

計 20名

(4) 施設見学及び協議要領

まず、避難所となる施設を確認し、部屋の広さや形状等を確認する。

前・後半に区分し、さんぶの森中央会館の特性等の前提を踏まえ各協議項目に対して協議・発表を実施

① 施設見学（さんぶの森中央会館、診療所、武道館、体育館）の施設確認《約40分》

② 勉強会（ディスカッション）《約40分》

③ 準備委員による協議 《約40分》

### 2 勉強会協議内容（前半）

(1) 目的

避難所（さんぶの森中央会館、体育館、武道館、さんぶの森診療所等）生活における運営や各種統制を組織的に行うために、明確なルールを定めます。

そのため、避難所における各種マニュアルの作成項目及びマニュアルの内容を検討し、避難所における各種対応の具体化を図ります。

(2) 内容

議題1

避難所におけるマニュアルが必要な項目の決定

避難所マニュアルの一例を示し、検討を行い、さんぶの森避難所運営に関するマニュアル作成項目を決定します。

【例】

①避難所に必要な施設

（授乳室、救護室、更衣室、福祉避難室、感染症対策、ペット、乾燥室 他）

②避難所ルール

避難生活における共存のための基礎的事項を定めるルール

③受付の要領

受付手順、避難者情報の収集

- ④避難所（体育館）の区分（地域、男女別、家族構成）
- ⑤避難所生活における時間及び行動の統制（起床・就寝、食事、清掃等）
- ⑥物資配布要領
  - 受領、集積、管理、払出
- ⑦防犯
  - 防犯対策、被害者対応
- ⑧ペット管理
- ⑨避難所会議
  - 実施時期、参加範囲、内容
- ⑩地域の拠点として各避難所等との連携要領
  - 連携項目、時期、要領
  - 《アウトプット》
  - 加除すべき項目、その理由

#### 議題1に対する意見

ここではディスカッションにより提出された意見を記載しています。意見に対する評価は行っていません。

- ・ 加除する項目については特にない。
- ・ 情報掲示板をどこに設置するのかという意見出た。
- ・ モラル（避難所ルール）の掲示が必要。
- ・ 時間の管理が大切なので、時計が少ないといけない。
- ・ 避難スペースについては順次開設場所を拡大させていく形が良い。
- ・ 洗濯室（乾燥室）が必要。
- ・ 1階和室の利用ができるが良い。
- ・ 物資受入については体育館のステージを活用してはどうか。
- ・ 授乳室は現状体育館の2階で設定されているが、昇降が大変だし1階が良い。
- ・ 部屋の中で簡易テントを使用してスペースを確保してはどうか。
- ・ ロッカー、更衣室等が必要ではないか。
- ・ 運営本部の場所はどこにするのか。
- ・ 物資受入については体育館ステージの他、中央会館ホールを活用してはどうか。
- ・ ペットは防音が効いている音楽室等を活用してはどうか。

## 議題 2

議題 1 で加除した項目毎にマニュアルに記載する内容の協議項目ごとに検討し、協議内容の発表を行います。

- ①避難所に必要な施設（別紙第 1 「さんぶの森避難所スペース」）  
（授乳室、救護室、更衣室、福祉避難室、感染症対策、ペット、乾燥室 他）  
《アウトプット》  
配置場所、他に指定するべきものがあるか？

### 議題 2—①に対する意見

ここではディスカッションにより提出された意見を記載しています。意見に対する評価は行っていません。

- ・避難される人数（予想される人数）を提示してもらいたい。
- ・実際にペットの飼育スペースを見たが、飼い主としては置いておけないと思う。
- ・トイレが使用できない場合、水分を控えて脱水症状になると思う。
- ・おしゃべりが出来る部屋があってもよいのではないか。
- ・診療所は通常業務が出てくるので避難所としては使用できない。
- ・避難が長期にわたった場合、子どももストレスを感じる。
- ・プライバシーの観点から、パーテーションの準備が必要。
- ・同様にプライバシーの観点から、体育館の 2 階は上から全部見えてしまうので、立ち入り制限が必要ではないか。
- ・天井のある簡易テントの準備。
- ・ペットはケージに入れて屋外でも良いと思う。

### 3 準備委員協議（後半）

前半の勉強会協議内容で出た意見の他準備委員の中で出た意見

- ・貴重品の管理をどうするか、金庫や貴重品BOX等準備が出来れば良いが。  
→防犯の項目の際、改めて協議
- ・ペットの頭数としてはどれくらい受け入れられるのか。  
ワクチンの接種数等で参考程度でもわからないのか。
- ・災害時、トイレの配管が使用可能か不明のため、まずは簡易トイレを使用する。
- ・さんぶの森中央会館、診療所、武道館、体育館等は館内放送が可能なのか。
- ・避難所運営委員会の役員の募集についてどのように行うのか。
- ・毎回同じ人たちが災害のたびに出てくることになるのは負担が大きい。
- ・地域毎（旧小学校区）で運営をお願いすることになる。
- ・残ると役員をやらなければならないという雰囲気がある。
- ・協議会に残ってもらえる人を増やす工夫、最初は100人近い人がいた。
- ・車中泊の避難も考慮に入れなければいけない。
- ・公園の駐車場、広場は使えるのか。
- ・多目的広場、あららぎ館の活用想定は。  
→多目的広場は調整池としての役割もある。
- ・中学校の向かいにある野球場も使えるのか。  
→令和元年はゴミ等の集積で使った。
- ・備蓄倉庫の中も見て確認したい。
- ・外国籍の方や区・自治会に加入されていない方の対応をどうするか。
- ・外国籍の方はコミュニティが出来上がっている事が多い。  
→リーダーとなっている人を把握していないといけない。  
→協議会に参加できるような人がいないか。
- ・ムスリムの方は旧日向小学校のモスクにいらっしゃるお坊さんに情報共有をお願いすれば、コミュニティ全体に伝わる。

※市で把握した内容を記載しています。相違点があればご意見下さい。